大阪市立大学教育後援会
O.C.U. Education Supporters Association

保護者交流会だより 第５号

『保護者交流会』へのご案内

保護者交流委員会委員長　松村 恵以子（保護者）

保護者の皆さま、こんにちは‼

教育後援会では、保護者の皆さまへの交流支援として講演会や見学会等の『保護者交流会』を年４回開催し、保護者相互の親睦を図ると同時に学長はじめ大学教職員との交流の場をもち、保護者と大学との繋がりを深めています。

昨年は『ふしぎなご縁に　びっくりぽん‼』（朝ドラ『あさが来た』関連）・『大人の社会見学　裁判所へ行ってみよう！』・『貸切りバスで行く　大阪水防災施設巡り』・『理学部附属植物園』での講演と園内見学を行い、参加された皆さまからは大変好評を頂きました。

29年度も、交流委員（皆さまと同じ保護者）で意見を出し合い『あっ！行ってみたい‼』と思って頂ける企画をたてましたので、是非ともご参加下さい。（お一人でも、お父様だけでも恐くありません‼笑）

学生の皆さんへの支援としてはまず『学研災』『付帯賠責』保険の加入料全額負担・優秀な学業成績や成果を収めた学生への表彰・英語力検定試験（TOEIC・TOEFL）の受験料補助（28 年度より年間２回まで可能）・学会発表に要する旅費等の補助（院生に限らず学部生も対象に）・『イチダイ花壇』の整備・クラブサークル特別支援としては防球ネット、クラブ団旗、学情センター展示ケースを支援する等、『必要な声』を聞き年々その支援を拡げております。

未来ある市大生が社会性・人間性を育む為に全力でサポートするのが『教育後援会』です‼

保護者の皆さまの一層のご協力をお願い申し上げます。

保護者交流会への参加を希望される方へ

【参加申込について】①メール②ＦＡＸ③ハガキ④申込フォームのいずれかでお申込ください。
①メールでの申込：送信先　j-kouryu@osaka-cu.com（パソコンからの受信拒否設定を解除願います。）
②ＦＡＸでの申込：ＦＡＸ番号06-6605-3423
③ハガキでの申込：宛先　〒558-8585　大阪市住吉区杉本3-3-138
大阪市立大学教育後援会「保護者交流会」係

④申込フォーム

＊応募締切日　　平成29年4月20日（木）到着分まで。

【記載事項】
・参加企画　・第１希望名　　第　　企画
（企画番号をご記入下さい。）・第２希望名　　第　　企画
・第３希望名　　第　　企画
・学生氏名（フリガナ）
・学部名
・学科名　＊理系（理、工、医、生科）のみ記入
・参加者氏名①（フリガナ）
・参加者氏名②（フリガナ）
＊1企画につき保護者2名まで参加できます
・自宅電話番号／携帯（どちらか必ず記入）
・住所

【参加者の決定について】
・参加申込の受付結果は5月下旬に連絡します。
・各企画への希望者が定員を超える場合は、抽選により参加者を決定させていただきます。
・参加決定通知の後、やむを得ず欠席する場合はお早めにお知らせください。（抽選にはずれた方に参加いただくためご協力をお願いします。）
・欠員が出た場合は、抽選にはずれた方へ電話での参加のお誘いや、教育後援会ホームページでお知らせします。
（http://www.osaka-cu.com/）

【お問合せ】教育後援会事務局　TEL：06-6605-3420
E-mail：jimukyoku@osaka-cu.com

＊応募の情報は他には利用いたしません。

平成 29 年 3 月 1 日　発行／大阪市立大学教育後援会 保護者交流委員会

第１企画 『ぴんぴん　ころり!?』学長講演とトレーニング講演

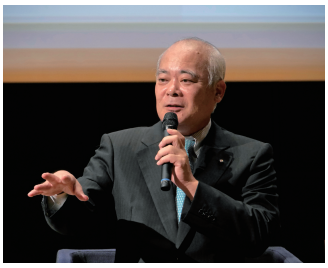
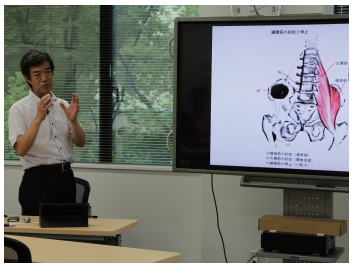
日本は世界に冠たる長寿国です。しかし、寝たきり、認知症では意味がありません。

動物では、健康寿命が切れると即、寿命です。いわゆる『ぴんぴんころり』です。人間は健康寿命から命の寿命まで約 10 年あります。大阪はどちらの寿命も全国ワースト５です。認知症患者の増加率最高、がん検診受診率最下位の汚名を返上しなければなりません。この間に本人は苦しみ、家族は介護に疲れ、医療費は高騰します。大阪市立大学は、日本が抱えるこの課題に大阪から挑戦します～と医師でもある荒川哲男学長にお話いただきます。

後半は～渡辺一志先生から運動は人間が健康に生きていくために欠かすことの出来ない３要素（栄養、運動、休養）の一つです。また、スポーツは、世界共通の人類の文化であり、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人々の権利でもあります。IT 技術の発展、普及によって私たちはあらゆる情報を容易に手に入れることができます。健康・運動・スポーツ科学に関するリテラシーを向上させて『ぴんぴんころり（健康寿命の延伸)』を実現させましょう～と座ったまま、あるいはその場で出来るトレーニング等も教えていただきます。

【日時】平成29年7月15日(土)10:30～14:15
【集合場所】大阪市立大学学術情報センター10階・大会議室
【定員】100名
【参加費】1,000 円（昼食付）
【スケジュール】

◆10:00　受付開始
◆10:30　『ぴんぴん　ころり!?』
　講師　荒川 哲男 先生
　（大阪市立大学理事長 兼 学長）
◆12:00　昼食　お弁当付
◆13:00　『健康リテラシーの向上をめざして』
　講師　渡辺 一志 先生
　（都市健康･スポーツ研究センター 教授）
◆14:15　終了

第２企画 『ワイナリーへGO!! 』

100 年ほど前、大阪はぶどうの生産日本一でした。現在も全国第４位の収穫量となっています。今回は、国産ワインコンクールで受賞を続けている「飛鳥ワイン」のブドウ畑の見学や工場見学、ワインの試飲を行います。この時期しか味わうことの出来ない発酵中の赤ワインのホイリゲ(新酒)の試飲もお楽しみ頂きます!!

また、小島明子先生により、お酒と健康にまつわるお話をしていただきます。

大阪生まれのワインを飲みながら、参加者の方々との交流を深めてください。

お一人での参加も大歓迎です !!

【日時】平成29年9月30日(土)10:00～14:00
【集合場所】飛鳥ワイン工場
大阪府羽曳野市飛鳥1104
近鉄南大阪線「上ノ太子駅」下車5分
【定員】40名
【参加費】1,500 円（昼食付）
【スケジュール】

◆ 9:45　受付開始
◆10:00　ブドウ畑散策・工場見学（案内付）
◆11:30　講演『お酒の功罪』
　講師　小島 明子 先生
　（大阪市立大学生活科学研究科 准教授）
◆12:30　昼食・懇親会　昼食付、ワイン試飲あり
◆14:00　解散

※各企画ともに、参加お申込者数が定員を超えた場合は、抽選となりますので、予めご了承ください。

第３企画 『市大　今昔物語!?』講演とキャンパスツアー

大阪市大は上町台地の南部、我孫子台地ともいわれる安定した地盤の上にあります。大学の敷地は山之内遺跡という、東西 1,300m・南北 1,500m にもおよぶ遺跡の一部になっており、なんと７～11 万年前のナウマンゾウの足跡が多数発見され、また人類登場後では弥生時代から奈良時代までの集落跡がみつかっています。今回はそのような「市大前史」を市大ＯＢの積山洋先生にご紹介いただきます。

また、杉本キャンパスは、実は大阪を代表して昭和初めのモダンさを象徴するものの一つ。その見どころについて『大阪建築 みる・あるく・かたる』『東京レトロ建築さんぽ』などのご著書も多い倉方俊輔先生にご案内いただきます。

1934 年に完成し、国の登録有形文化財に登録されている１号館では、普段は入れない塔の内部を見学。図書館だった当時の空間をうまくリノベーションした会議室や中庭に足を踏み入れます。

これであなたも『大阪市立大学がきっと、もっと好きになる』でしょう !!

【日時】平成29年10月21日(土)9:45～14:15
【集合場所】大阪市立大学学術情報総合センター
1階・文化交流室
【定員】50名
【参加費】1,000 円（昼食付）
【スケジュール】

- ◆ 9:15　受付開始
- ◆ 9:45　『市大周辺の考古学散歩』
  講師　積山 洋 氏（大阪文化財研究所 学芸員）
- ◆11:00　キャンパスツアー『大阪市立大学がきっと、もっと好きになる』
  講師　倉方 俊輔 先生
  （大阪市立大学工学研究科 准教授）
- ◆12:30　昼食・懇親　昼食付
  （学情センター１階 野のはなにてランチ）
- ◆14:15　終了

グラウンド出土の弥生土器
大阪文化財研究所提供

１号館

第４企画 『貴方の知らない!? 宇治体験』

もみじ鮮やかな晩秋の宇治で座禅体験と文学散歩はいかがでしょうか？

座禅は、ストレスフルでめまぐるしい生活を送る現代人の体調面・精神面に良い効果をもたらすものとして近頃静かなブームになっています。興聖寺で初心者向けの座禅を体験します。

座禅体験をしたあとは宇治川を眺めながらの昼食タイム。保護者の交流を楽しみましょう。

午後は、カルチャー教室等でもご活躍の仁木宏先生にお話ししていただきながら、世界一狭い世界遺産と言われる宇治上神社や宇治神社を巡ります。

散策の後は宇治茶道場『匠の館』でインストラクターの指導のもと、美味しいお茶を頂きましょう。お茶の産地で香り高い玉露の淹れ方を実際に体験します（茶葉も食べます !!）

付近には平等院鳳凰堂や源氏物語ミュージアムも。秋の１日をお楽しみください。

【日時】平成29年11月25日(土)10:30～15:00
【集合場所】興聖寺（京阪宇治駅から徒歩10分）
京都府宇治市宇治山田27
【定員】40名
【参加費】2,000 円（昼食付）
【スケジュール】

- ◆10:00　受付開始（興聖寺前）
- ◆10:30　座禅体験と寺内見学
- ◆12:00　昼食　昼食付（喜撰茶屋）
- ◆13:00　文学散歩　宇治上神社･宇治神社
  説明　仁木 宏 先生（大阪市立大学文学部長）
- ◆14:00　玉露の淹れ方体験（宇治茶道場 ‘匠の館）
- ◆15:00　解散

聖興寺・座禅

宇治上神社

保護者交流会　参加者の声

『不思議なご縁に　びっくりぽん！！』に参加して

「あさが来た」や「ごちそうさん」・・近頃放映された朝ドラの、時代背景や人物の話が聞けるのを楽しみに参加しました。
「大阪くらしの今昔館」の谷直樹館長は、これらの作品の時代考証をされただけあり、ドラマセットや出演者のスライドを駆使した楽しいお話しでした。

また倉持治夫様は、「あさが来た」のヒロインのモデルの広岡浅子氏ら創業の「大同生命」元社長という立場からの興味深いお話と、市大ＯＢとしての後輩への力強いメッセージをいただきました。
懇談会では、講師も交えてめったに機会のない同学部の保護者同士の交流を楽しみ、そのあとは完成したばかりの五代友厚像を見学しました。この大学にご縁を持ったことが嬉しくなった１日でした。
どうもありがとうございました。　（医学部保護者　渡邊 優子さん）

『大人の社会見学　裁判所へ行ってみよう』に参加して

好奇心から申込んだものの、裁判所って怖そうだし、裁判の話なんて理解できるだろうかと最初は不安でいっぱいでした。
ところが振り返ってみると、何と楽しい一日だったことでしょう。傍聴前に裁判所の広報の方から法廷の様子や裁判の流れを教えて頂いていたので法廷の傍聴席に入る時も慌てずに済みました。空き法廷で法服を着て写真を撮り合ったのも楽しいことでした。各自興味のある裁判を傍聴したのですが、他の参加者の方々とも初対面ながら、それぞれ傍聴した裁判の話で盛り上がり、親しく話すことができました。

昼食後に市大法学部長の金澤真理先生の裁判員裁判に関する講演があり非常に分かりやすく、後の質疑応答でも丁寧に答えて頂きまして、司法や裁判って意外に面白いものなのだなと思えるようになりました。自分の狭い世界が少し広がったような気がします。このような機会を与えて頂きまして本当に有難うございました。
（経済学部保護者　小林 恵子さん）

『貸切りバスで行く　大阪の水防災施設巡り』に参加して

府立津波高潮ステーションから見学スタート。府職員の方から大阪水防災の講演を聞き、体感シアターでは津波の恐怖をリアルに体感し、災害から命を守る知恵を学びました。次に、市職員の方の案内で道頓堀川水門・閘門を見学し、水辺のお洒落なレストランで保護者の方々と懇親を深めました。名誉教授の小田一紀先生から企画の趣旨をお聴きし、これらの職員さんとともに、とんぼりリバーウォークで賑やかな風情を楽しみ、その後バスで若江立杭へ。

府職員の方の案内で、普段めったに見ることが出来ない底盤深さ 23.3m の立坑内部を見学。地面の下の巨大な治水施設が水都・大阪の水防を支え、都市の魅力を生み出していることを改めて実感しました。
水防最前線で大変ご活躍されている OB の方々を見て、『・・その成果を都市と市民に還元する』市大の理念を思い出し、今回、全行程を市大 OB の方々にご協力をいただき、何とも嬉しく誇らしい気持ちになりました。ありがとうございました。
（工学部保護者　中川 由紀さん）

『理学部附属植物園での講演と見学』に参加して

植物園は、春には桜はもちろん、緑の芝生を日本たんぽぽが黄色い絨毯に早変わりさせます。夏には、鮮やかな夜咲きスイレンの観察会も開催され、秋には、とても幻想的な空間にモミジもあるカエデ山を美しくライトアップします。冬には、椿や梅の香りが漂います。なるべく人の手を入れず、自然な状態の生育を研究しているため、季節ごとの風景が楽しめます。植松千代美先生や園内のスタッフさんは、とても丁寧に色々な質問にも応じて頂けました。交流会では、保護者の方々と色々なお話をさせていただき、学校での様子なども伺うことができてとても楽しく良い機会となりました。お花や森林並木を眺めることで季節の兆しを感じ、心を豊かにさせてくれます。心朗らかになれた１日でした。ありがとうございました。

（法学部保護者　田中 義子さん）